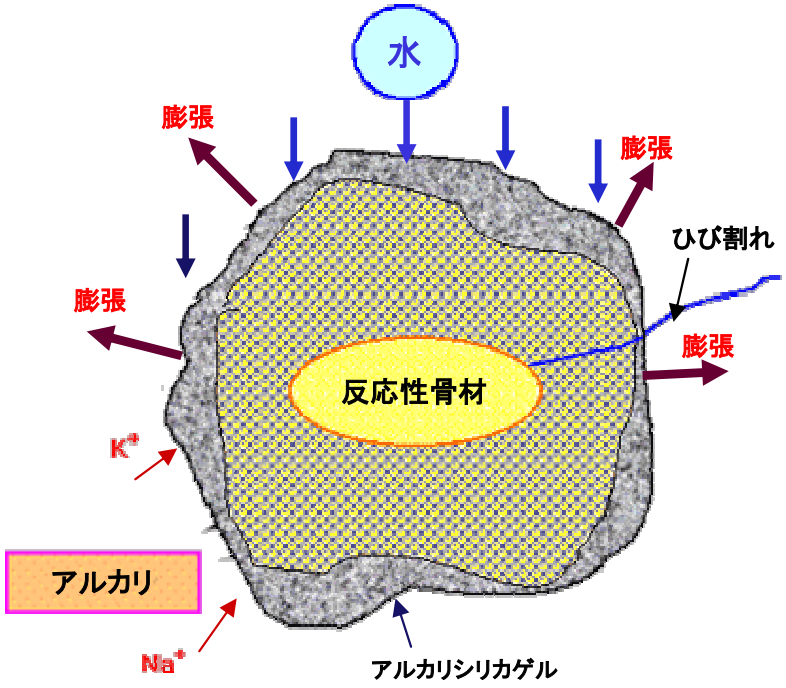
# ■アルカリ骨材反応

**コンクリート中のアルカリ成分(NaOH、KOH)と骨材中の成分が化学反応を起こし、その反応生成物が吸水膨張することによってコンクリートに有害なひび割れを発生させる現象です。**

## ■ アルカリ骨材反応形態



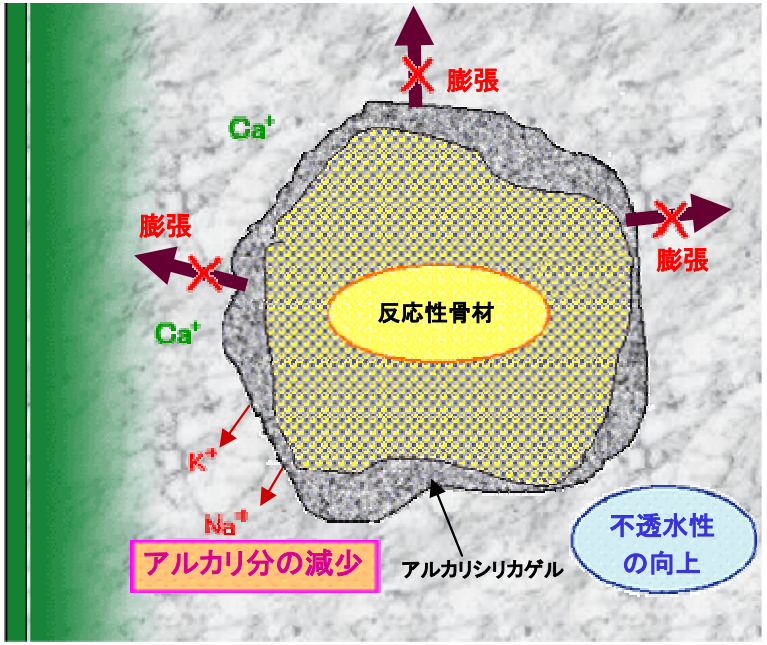

1:アルカリ分と反応性骨材中のシリカが反応
2:反応性成分としてアルカリシリカゲルが生成
3:アルカリシリカゲルが吸水膨張
4:膨張圧によりコンクリート等にひび割れが発生

ザイペックス塗布吹付

ザイペックス塗布
( 1.2kg/m2 )

## ■ ザイペックス処理されたコンクリート

注）事前に必ず止水処理を行うこと




*触媒性化合物の浸透･拡散*

1:コンクリート中へ触媒性化合物が浸透拡散
2:Ca+がアルカリシリカゲルへ連行される
3:コンクリート内部が緻密化し、Na+,Ka+が減少
4:水の供給、アルカリ分の減少によりアルカリ骨材反応が抑制される

**※ザイペックス処理されたコンクリートは、コンクリート内のアルカリ量を低減し、不透水化の向上を図ります。**

Copyright (C) 2012 NIPPON XYPEX CO.,LTD All Rights Reserved